

## 北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体				
第4回北区音楽祭			北区				
事業目的	事業内容	活動指標		H27	H28	H29	
区民に身近な場所で音楽を発表し、また触れることのできる機会を提供することで地域文化の振興を図る。また、親しまれ、開かれた区役所づくりを推進する。	区内で音楽活動をされている個人やグループを公募し、区役所エントランスホールにて区民協働型の演奏会を実施。また公募出演者に加え、幅広い世代に楽しんでいただけるアーティストをスペシャルゲストとして招待した。	参加者数		400人	480人	500人	
		来場者 満足度	一般公募の部		85%	85%	80%
			ゲスト出演者の部		100%	78%	80%
①妥当性	②協働の視点	③インパクト		④効率性			
◎ 区役所にてイベントを実施することで、区民に身近な場所で気軽に音楽鑑賞を楽しんでもらうことができ、また音楽活動をする区民同士のつながりを作ることができる。	○ 公募出演者は事前に打ち合わせ会議を催し、演出方法などについて意見をもらう機会を設けている。また、当日の設営・撤収等の運営にも協力いただいている。	○ 公募出演者は、和楽器・バンド演奏・吹奏楽・弾き語りなど多様なジャンルの応募があり、幅広い世代が楽しめる演奏会となった。また、スペシャルゲストには、夏らしい爽やかなボサノバ・ジャズ演奏者を招致したところ、来場者からも好評を得た。	◎ 区役所エントランスホールを会場とすることで、事業を音響業務の委託のみで運営することができた。				
⑤自立発展性		総合評価					
◎ 毎年出演している方もいるなど地域でも定着した催しであり、また出演者同士がつながりを作る機会にもなっている。こうしたことをきっかけに将来的には自主運営のイベントとして実施できる可能性がある。	◎	今年で4回目の開催となり、例年同様に多様なジャンルの出演者があり、大人から子どもまで幅広い世代が楽しめる催しとなった。公募出演者・スペシャルゲストともに好評で、来場者アンケートでも「大変良かった」という声を多数いただいた。					
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	区役所という身近な場所で気軽に音楽を楽しめる区役所の夏の催しとして定着している。次年度以降も、今年度の実施状況を踏まえ、出演者やジャンルなどの選定方法などを検討し、より来場者に満足してもらえる催しとして継続していく。						